

「子供・若者育成支援強調月間」にかかる  
京都府知事メッセージ

来月 11 月は、「子供・若者育成支援強調月間」です。

この月間においては、行政機関や関係団体と地域住民などが相互に協力・連携し、子どもや青少年の健全な育成に関する取組を全国で集中的に実施することとしており、京都府といたしましても、教育委員会や警察本部、各市町村や関係団体の皆様とともに取り組んでまいります。

さて、近年、スマートフォンや SNS などの普及により子どもや青少年を取り巻く環境は大きく変化し、ネットトラブルをはじめ、少年非行の低年齢化、不登校やいじめ問題などもより深刻化するとともに、ひきこもりや子どもの貧困など、多くの課題が顕在化してきています。

京都府では、こうした課題に対応していくため、学校や警察、関係機関との連携を強め、フィルタリングの徹底やインターネットの適切な利用に関する教育・啓発に取り組むとともに、非行等の問題を抱える少年少女の立ち直りを支援するため、「非行少年等立ち直り支援チーム」による寄り添い型の支援を行っているところです。また、ひきこもり状態にある方やその御家族を支援するため、相談窓口を設置するとともに各地域において支援のためのネットワークづくりを進めています。

次代を担う子どもや青少年の健全な育成は、私たち大人の責務です。京都府では、この 9 月には、「子どもは社会の宝である」との思いを府民の皆様と共有し、子育てを温かく支える風土づくりを進めていくため、「京都府子育て環境日本一推進戦略」を策定いたしました。

子どもたちが地域の中であたたかく見守られ健やかに育ち、生き生きとした姿と明るい声が響きわたるような京都府社会の実現に向け、皆様とともに取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和元年 10 月 26 日  
京都府知事 西脇 隆俊